めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『毎日が楽しく、明日が待たれる学校』

学校だより

加小っ子だより

鈴鹿市立加佐登小学校
電話　　059-378-0063
FAX 共用　059-378-0006
https：//www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

令和８年１１月１０日 No.１８

10月15日(木) 4年生未来応援人 SSピンポン体験





４年生が視覚に障がいのある方との関わり方や、ともに生きることの大切さを学ぶことを目標に、SS ピンポンを体験しました。

SS ピンポンとは、卓球台の上で金属球が入った音の出るボールをラバーなしのラケットを用いて打ち合う競技であり、誰でも楽しむことができるユニバーサルスポーツとして親しまれています。

最初に、黒田さん、中野さんから SS ピンポンに関するルールを教えていただき、実際にゲーム形式で行いました。こどもたちは、最初なかなかラリーが続きませんでしたが、徐々にコツがつかめてくるとラリーが続くようになり、楽しく試合することができました。

10月19日(月) 3年生校外学習(マックスバリュー)





３年生が校外学習として、本校近くにあるマックスバリュ鈴鹿加佐登店へ行きました。

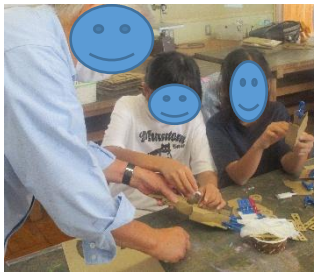
店員さんの案内により、棚に置かれている商品や配列等についてのお話を聞きました。

聞き取った内容をメモしたり、質問したりして、新しい発見や知識等を得た様子が見られました。社会科授業や総合学習の時間で、調べてきたことをまとめる学習を行います。

10月22日(木) 4年生ダンボールクラフト出前授業②

「ダンボールクラフト出前授業」の２回目が図工室にて行われました。前回よりもやや難しい制作に取り組みました。今回もスタッフのサポートのもとでチャレンジしました。時折、スタッフに質問したりしながらも集中して制作し、つくる楽しさを体験できました。









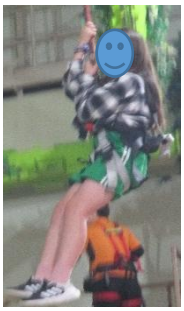
10月30日(金) 4年生社会見学(おやつタウン)

＜めあて＞
・おやつタウンでの体験を通して、お菓子づくりの工夫にふれるとともに、公共の場でのマナーを守って行動する大切さを学び、友だちとの交流を深める。
・決まりを守って安全に行動し、意欲的に活動する。

津市にあるおやつタウンへ行きました。平日でも多くの人が来場されていました。

・施設について（どんなものがあり、どうやって楽しむものか　等）
・働いているスタッフについて（どんな仕事をして、どんな工夫をしているか、服装や言葉遣い　等）
・製造について（どうやってベビースターをつくっているか、ベビースターの秘密　等）
・フリフリ♪ベビースター体験





（どんな体験をしたか、どうやってベビースターをつくったか　等）を学びました。また、おやつタウン内のアトラクションで楽しんだり、ベビースターをトッピングしたカレー等を昼食としていただきました。



「まなぶ」「つくる」「たべる」「あそぶ」といった、おやつタウン内における体験活動を通じて、「食の大切さ」「つくる人への感謝」「安心・安全のものづくり」を各自体感することができた様子が見られました。









11月4日(水)～6日(金) 白鳥中学生徒 職場体験学習

鈴鹿市内の各中学校では今後の進路を見据えたキャリア教育の一環として、職場体験学習を行っています。今年度、白鳥中学校では、１１月４日（水）～６日（金）の３日間で実施しました。

本校も職場体験学習の事業所として、受け入れを行っており、２年生の生徒２名が参加しました。事前に学校での仕事内容や仕事の心構え等について事前指導を受けた後、学級に入って学習補助を行なったり、児童と給食・掃除を共に過ごしました。

今回の学習成果を、今後の進路に活かしてくれると思います。



11月からの帰宅時刻について

毎年、秋・冬にかけて日の入り時刻が徐々に早くなってきています。本校では児童の安全上、１１月から１７時００分には家に着くとしております。ご承知おきください。